

令和2年度 指定管理者評価シート

■指定管理者

施設名	糸島市立伊都文化会館
設置目的	糸島市における文化の向上と住民の福祉の向上を図る。
指定管理者名	株式会社福岡市民ホールサービス
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価者名 (施設所管課長)	文化課長 村上 敦

■評価

【評価区分:◎優れている(5点)、○適正である(3点)、△改善が必要である(1点)、×抜本的な見直しが必要である(0点)】

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(△、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
業務の履行に関する事 こと	協定等に基づき、指定事業が適切に実施されているか	◎	5	施設の老朽化に伴う不具合など緊急事態には即座に対応し、利用者に不便をかけないように適正に管理している。
	職員の人員配置は適正であるか	○	3	人員配置は複数名体制で配置している。
	職員の労働条件は適正に保たれているか(賃金、労働時間等)	◎	5	労働基準法を順守し長時間労働を避け、ローテーション勤務体制を取り、労働環境を保っている。
	職員に対して必要な研修等を実施し、資質向上に努めているか	◎	5	職員研修が適宜実施されている。
	法令が遵守されているか(法定点検や検査等を含む)	◎	5	法定点検や検査など遵守している。
	開館日、開館時間は守られているか	◎	5	条例、規則に則り、開館日、開館時間を守っている。
	施設、設備、備品の管理及び保守は適切に行われているか	◎	5	施設、設備、備品の管理、保守点検は適切に実施している。
	利用の許可・制限が適正に実施されているか	◎	5	市共催や後援、福祉関係団体などの活動内容を確認し、適正に利用許可を出している。
	利用者からの苦情に対し、適切に対応しているか	○	3	施設設備、備品などは老朽化で不便をかけている部分もあり、お問合せや受付についても説明不足による苦情が無い様、理解いただくよう努めている。
	帳簿等は適切に整備・保存されているか	◎	5	利用許可書や請求書の写しなど適切に保存している。
	個人情報適切に取り扱われているか	◎	5	申請書など個人情報に係る書面は厳重に保管し、期限を切って破棄している。
	適正な会計・経理事務が実施されているか(利用料の適正徴収を含む)	◎	5	利用料金を適切に徴収している。
	経費節減の取組がみられるか	○	3	消灯や冷暖房空調の設備の切り替えなど、節電・節水に取り組んでいる。
市への報告及び必要書類の提出は、遅延なく適宜行われているか	○	3	提出物は早めに対応できるよう心掛けている。	
得点小計			62	

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(△、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
サービスの質に関する事	利用者に対するサービス向上の取組がみられるか	○	3	館内にアンケート用紙を設置し顧客ニーズを掘り起こすとともに、ご意見ご要望などを収集しサービスの向上に努めている。
	利用者増加の取組がみられるか	○	3	催し物案内など館内掲示を分かりやすくしている。
	職員の接客態度(マナー、言葉づかい、服装等)は適切か	○	3	職員研修等を行い、接客態度の向上に励んでいる。
	自主事業の実施により、施設の魅力向上を図っているか	◎	5	令和2年度は「イトシマからセカイへ発信しよう」、「シアター伊都文」を開催し魅力向上を図っている。
	利用者の声を反映させるため、利用者アンケート等を実施しているか	◎	5	平成28年度よりアンケートを実施し、文化課へ報告している。
	得点小計			19
その他	自主事業について評価すべきところ	◎	5	期末に新型コロナウイルス感染防止により施設の利用制限がある中、リモートによる収録で「イトシマからセカイへの発信」などで、糸島の文化に貢献できた。
	得点小計			5
合計点			86	
得点率 (合計点/(5点×評価項目数))			0.86	

総合評価	理由
◎	施設自体が老朽化している中でも、しっかりとした施設運営、管理業務を遂行している。

【総合評価判定の目安】

◎ 優良 …… 0.75～1 ○ 適正 …… 0.50～0.74
△ 改善必要 …… 0.25～0.49 × 抜本的見直し必要 …… 0～0.24

■指導及び助言

- ・毎月、開催している調整会議において、市との情報共有を積極的に図っており、市と連携を図りながら、よりよい管理運営に向け努力している。
- ・ホールアリーナ内天井灯に使用されている水銀灯について、水銀灯の製造中止や蛍光灯の製造減少が進む中近い将来LED化に移行を検討する。

■R1年度評価の「指導及び助言」内容に関する対応状況(市による改善の指摘があった場合のみ)

改善済 改善未済